

公園の花壇に地域特産の菜の花が植えられている「なのはな公園」は、岡崎市で初めて計画から維持管理まで住民参加手法を採用し、住民と行政が協働で進めた新しいかたちの公園づくりです。

整備にあたっては、用地買収が困難であったため借地方式により確保しました。また、子供会から老人会まで、年齢層をこえた組織「なのはな公園を考える会」により住民の意思を生かし、例えば公園の名前の決定や、標高板を備えた築山、樹名板の設置がなされています。

公園完成後には、「なのはな公園愛護会」を組織し、愛護会会則・作業内容要綱を策定し、住民主体で維持管理を行っています。

行政側もこの事例を元に「ワークショップによるマ

ニユアル」を作成し、他の事例へ活用するなど、住民と行政が協働して公園づくりをしています。



コミュニティ



六ツ美西部小学校
野外活動



菜の花

- ①愛知県岡崎市赤沢町字下河原26-1
- ②・JR東海道本線岡崎駅(西口)からバス5分、下河原下車
・東名高速道路岡崎ICから車で20分
- ③観光地：岡崎城、岡崎公園、八丁みそ蔵
施設：南公園
- ④地域住民によるイベント(随時)
- ⑤愛護会による清掃、除草などの公園維持管理活動
地域住民による公園内の花壇整備(菜の花などの植込み、管理)
- ⑥岡崎市 土木建設部 公園緑地課
電話番号 0564-23-6719

